

令和5年9月期

DISCLOSURE 2023

JA愛媛県信連 半期ディスクロージャー誌



JA愛媛県信連

CONTENTS

● 経営方針	1
● 資金調達および資金供給の状況	1
● JAバンク自己改革への取り組み	2
● 地域貢献情報	6
● 当会の組織	9
● 当会の財務概況	12
● ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）	15
● ホームページなどのご案内	16

愛媛県信連のロゴマークについて



【ロゴマークのコンセプト】

- 愛媛の頭文字「e」と「JABANK」をロゴマークにデザインすることで、愛媛県信連の組織を明確に表現。
- シャープで誠実なイメージの中にもラウンドシェイプ（丸い形）の温かみを融合することで、親しみやすさを表現。
- ロゴカラーは、愛媛・太陽・柑橘をイメージしたオレンジ、JAをイメージしたグリーン、自然豊かな大地・安心をイメージしたブラウンの3色で構成。

当資料の金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

なお、単位未満において残高があるものは「0」、残高がないものは「—」で表示しております。

経営方針

当会は、愛媛県を事業区域とし、JAバンク会員である県内11JAと当会が、「JAバンクえひめ」を構成し、お互い助け合い発展していくことを共通の理念として運営する相互扶助の農業専門金融機関であり、地域経済の活性化に資する地域金融機関であります。

農家組合員および地域の皆さまが県内のJAにお預けいただいた大切な財産である貯金を源泉として、愛媛農業発展のために農業融資に積極的に取り組むとともに、地域経済の発展に寄与すべく地元企業や地方公共団体などへの融資にも積極的に取り組んでおります。

また、資金供給や経営支援などの金融サービスの提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域貢献活動にも取り組み、お客さまから親しまれる金融機関を目指しております。

■経営理念

JAとともに、農業・地域金融機関として食と農業を通じ、
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献します。

■中期経営目標（令和4年度～令和6年度）

JAバンクえひめとしての将来にわたる持続可能な経営基盤・
ビジネスモデルの確立と健全性の確保を目指します。

資金調達および資金供給の状況

◆預かり先別貯金残高

(単位：百万円)

預かり先	令和5年9月末	令和5年3月末
総合農協	1,554,149	1,573,552
その他農協、連合会 准・孫会員等	7,971	8,610
地方公共団体	25,891	36,640
その他	9,391	10,545
合計	1,597,404	1,629,348

(注) 1. 令和5年9月30日現在
2. 譲渡性貯金を含んでおります。

◆貸出先別貸出金残高

(単位：百万円)

貸出先	令和5年9月末	令和5年3月末
総合農協	1,241	5,061
その他農協、連合会 准・孫会員等	934	723
地方公共団体	19,612	18,720
その他	69,764	72,279
合計	91,552	96,785

(注) 令和5年9月30日現在

J Aバンク自己改革への取り組み

【J Aバンク自己改革】

- ① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
- ② J Aが営農経済事業に全力投球できる環境整備
- ③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献

◎ J Aバンクえひめ農業応援県域サポートの実践

農業融資の幅広い対応による金融仲介機能の発揮、農業振興および農業・地域の成長に資する県内J Aにおける取り組みの認知度向上を目指すため、令和5年度についても農業融資伸長のための助成措置や効果的なP Rの展開、県内農畜産物の販路拡大のための情報提供、マスコミなどを活用した農業・地域の情報発信の取り組みに向けた「J Aバンクえひめ農業応援県域サポート」を策定し、引き続き農業者、地域を応援しております。

◎ J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会の設置

当会を含めた連合会・中央会が連携して、えひめ農業に対する県域応援態勢を一層強化するために「J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会」を平成28年4月に設置し、県内J Aにおける担い手の育成支援、生産振興に向けた労働力確保対策、J A営農指導員の育成支援などの取り組みを支援しております。

令和5年度についても引き続き、就農相談会（移住も含む）の開催、人材派遣会社などと連携した労働力確保支援など、関係機関と連携のうえ積極的に取り組んでおります。

◎ 地域密着型金融への取り組み

新たな食料・農業・農村基本計画の策定を受け、J Aグループをあげて農業の担い手支援に取り組んでいくなか、J Aバンクえひめとしても、県内J A・当会・農林中金が一体となり、「担い手のメインバンク」としての機能発揮を目指し、担い手金融の強化に積極的に取り組んでおります。

それぞれの役割分担としては、県内J Aは、認定農業者（農家）や集落営農組織・J A出資法人などの担い手を中心に金融対応を行っております。また、当会・農林中金は、県内J Aの取り組みを支援するとともに、「県内J Aの対応が困難な農業法人などの担い手」に対し、直接融資または県内J Aとの協調融資などにより幅広く柔軟な金融対応に努めております。

●地域農業の発展への取り組み

○JA農業おまかせ資金の活用

「組合員に分かりやすく、活用しやすい」をコンセプトに、平成28年6月から県内JAおよび当会で「JA農業おまかせ資金」の取り扱いを開始し、農業者などの資金ニーズに適切に応えられるよう積極的に取り組んでおります。



○農業の夢・ヒアリング訪問の実施

JAバンクえひめでは、前年度の「農業の夢・ヒアリング訪問」で得た資金ニーズに的確に対応するため、令和5年4月～6月にかけて、「農業の夢・ヒアリング訪問フォローアップ運動」を実施いたしました。

また、令和5年9月～10月にかけて、担い手を中心とする「農業メイン強化先」を訪問し、農業に対する「夢」・「希望」・「将来のプラン」について対話をしながら聞き取りをする「農業の夢・ヒアリング訪問」を実施しております。

引き続き対話から得た情報を基に、金融面・非金融面におけるサポートを行ってまいります。

○テレビ「元気！えひめ農業」放送による情報発信

JAバンクえひめでは、平成28年度から南海放送のテレビ番組「元気！えひめ農業」を制作し、農業応援にかかる積極的な情報発信に取り組んでおります。

令和元年度からは、次世代の「えひめ農業」を担う生産者・団体などにスポットを当てた番組内容に見直しを行い、令和3年度からは、放送回数を年4回から年6回に拡大して県産農畜産物のPR、農業振興および農業・地域の成長に資するJAグループの取り組みを積極的に情報発信しております。

番組名『JAバンクえひめPresents「元気！えひめ農業～えひめ農業の未来を応援～」』



●担い手農業者の経営のライフステージに応じた支援

○J Aバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金の取り扱い

新型コロナウイルスの影響を受けている農業者に対して、必要な資金を円滑に対応し農業経営の安定化を支援することを目的に、令和2年3月から「J Aバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金」の取り扱いを開始し、経営相談に適切に対応しております。

令和5年度についても期間を延長して取り扱いを継続しております。

○J Aバンクえひめ園地復旧支援資金の取り扱い

平成30年7月西日本豪雨の被災園地の再建に取り組む担い手農業者の資金ニーズに円滑に対応することにより、将来の不安解消を後押しするとともに、農業経営の安定化に寄与することを目的に、平成31年4月から「J Aバンクえひめ園地復旧支援資金」の取り扱いを開始し、災害復興支援に取り組んでおります。

○J Aバンクえひめ農地整備事業サポート資金の取り扱い

担い手農業者への農地集積や新規就農者への農地の確保、更には高収益作物の生産および高品質化に向けて行政機関が取り組む農地整備事業に参入する担い手農業者の資金ニーズに円滑に対応し、農業経営の安定化、就農定着に寄与することを目的に、令和3年11月に「J Aバンクえひめ農地整備事業サポート資金」の取り扱いを開始し、行政と一体となってえひめ農業の振興に取り組んでおります。

○J Aバンクえひめ原油・原材料等価格高騰対策資金の取り扱い

ウクライナ情勢の悪化に伴う原油・原材料などの価格高騰の影響を受けた農業者に対して、必要な資金を円滑に対応し資金繰りや農業経営の安定化を支援することを目的に、令和4年10月に「J Aバンクえひめ原油・原材料等価格高騰対策資金」の取り扱いを開始し、経営相談に適切に対応しております。

○農業融資にかかる利子助成等支援

担い手農業者の経営支援を目的として、農業融資にかかるJ Aバンク利子補給（全国）、J Aバンクえひめ利子補給、J Aバンクえひめ保証料助成などを実施しております。

○相談対応支援

経営相談機能の強化の一環として、平成28年5月に「アグリウェブ」を本格的に開設し、ウェブ上での農業経営相談を可能といたしました。

アグリウェブは、農業経営に必要な基礎知識から押さえておくべき最新情報などを随時公開しており、経営全般、財務、税務、法務、労務管理、加工・販売、生産、お役立ち情報のテーマに分かれております。また、新機能として会員限定の経営診断などの機能を併せもっている農業に関わる全ての方の農業ポータルサイトであります。

The image is a promotional graphic for 'Agriweb', an agriculture business support portal. At the top, it features the 'Agriweb' logo with the tagline 'あなたの農業ビジネスをサポート' (Support your agriculture business). Below the logo, there are three vertical columns of text: 'サポート' (Support), 'プランニング' (Planning), and 'あなたの農業ビジネス' (Your agriculture business). A central QR code is prominently displayed. To the right of the QR code, there is a smartphone icon showing the app interface. Below the QR code, there are three boxes with icons and text: '経営経営に必要な情報を一挙公開' (Publish all necessary information for business management), '事例をもとに、実践につながるノウハウ公開' (Publish know-how that leads to practical application, based on cases), and '様々な分野の農業経営者によるコンテンツ' (Content by agricultural business owners in various fields). At the bottom, there are four boxes with icons and text: '組織の経営力強化を目指す' (Aiming to strengthen organizational management power), 'さらなる収益力アップを目指す' (Aiming for further profit increase), '安定な事業運営を目指す' (Aiming for stable business operation), and '新たな事業展開を検討中の方' (Those considering new business expansion). The bottom right corner features the 'NORINCHUKIN' logo.

○各種農業資金、制度資金の提供

J Aと連携・協調し、J A農業おまかせ資金、農業近代化資金、新スーパーS資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金などの各種農業資金、制度資金などを貸出しております。

【主な制度資金など】

名 称	資 金 の 概 要
農業制度資金（愛媛県関係資金）	
農 業 近 代 化 資 金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金であります。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしております。
農業経営改善促進資金（新スーパーS資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金であります。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的にご利用できます。
農業制度資金（日本政策金融公庫資金）	
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金であります。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合にご利用できます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金であります。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合にご利用できます。
農 業 改 良 資 金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取組み支援のため、無利子で提供される長期資金であります。
農 林 漁 業 セ ー フ テ ィ ネット 資 金	災害や経営環境の変化などにより経営状況が悪化した農林漁業者に対し、経営の維持安定に必要な資金を融通する資金であります。
青 年 等 就 農 資 金	認定新規就農者が青年等就農計画の達成に必要な経費のために、無利子で提供される長期の制度資金であります。
J A 独 自 資 金	
J A 農 業 お ま か せ 資 金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から長期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに低利かつ迅速に融通するJ Aバンク独自の資金であります。
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金であります。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金であります。
J A 農 機 ハ ウ ス ロ ー ン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金であります。
営 農 ロ ー ン	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金であります。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的にご利用できます。
当 会 独 自 資 金	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金・設備資金を低利かつ迅速に融通する当会独自の資金であります。

(注) 上記商品の詳細は、お近くのJ A窓口にお問い合わせください。

◆農業関係貸出金残高（県内JA・当会）

（単位：百万円）

資金名	令和5年9月末	令和5年3月末	増減
営農ローン	205	193	11
JA農機ハウスローン	13	18	△4
JA農業おまかせ資金	3,646	3,450	195
その他のプロパー資金	3,819	3,891	△72
プロパー資金合計	7,684	7,553	130
農業近代化資金	1,267	1,242	25
新スーパーS資金	202	156	46
その他の制度資金	200	275	△75
農業制度資金合計	1,670	1,673	△3
合計	9,354	9,227	127

（注）令和5年9月30日現在

地域貢献情報

トピックス

◎「年金友の会」会報誌発刊と年金相談会の開催

県内JAで年金をお受け取りいただいている「年金友の会」会員の皆さまに対し、「食と農」「健康」「ゆとり（旅）」をテーマとした会報誌「ゆとりんく」を発行、提供して、情報発信を行いました。

また、年金に関する社会的関心が強まる中で、各JAの窓口で年金をお受け取りの皆さまや、これから受け取られるご予定の皆さまを対象として「年金相談会」を開催しております。

◎ライフサポートキャンペーン

JAバンクえひめでは、地域の皆さまのカーライフならびにリフォーム資金ニーズにお応えするため、ライフサポートキャンペーンとして、「JAマイカーローンキャンペーン」と「JAリフォームローンキャンペーン」を令和5年7月3日（月）から令和6年3月29日（金）までの期間実施しております。



■ 文化的・社会的貢献活動

◎小学生スポーツ大会への特別協賛

愛媛県における小学生スポーツ振興応援の一環として、「第8回 JAバンクえひめカップ 愛媛県小学生男子ソフトボール大会」（令和5年5月開催）ならびに「第47回南海放送・JAバンクえひめカップ 愛媛県U-12サッカー大会」（令和5年7月開催）に特別協賛しました。



◎愛媛県内の国公立小学校への教材本贈呈事業の実施

令和5年4月に愛媛県内の小学5年生を対象に、子どもたちが農業や食、自然環境への理解を深めるきっかけとなることを願い、補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を約1万4千部贈呈しました。



◎「えひめ消費者志向おもいやり自主宣言」への参加

当会では、「えひめ消費者志向おもいやり自主宣言」に賛同し、健全で安全・安心な消費社会と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを促進しております。

当会の経営理念のもと、「愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献」を掲げ、消費・環境の面からSDGsの達成を目指しております。

◎非接触検温器の設置

感染症等拡大防止にかかるインフラを整備し、ご来店のお客さまに安心して金融窓口をご利用いただくとともに、感染症拡大防止の注意喚起を図ることを目的に、県内JAの金融店舗などに非接触検温器221台を設置しております。

今後も、感染症等拡大防止へ向けた取り組みを続けてまいります。

◎公共募金活動への協力

小さな親切運動、交通遺児育英募金への寄付協力などを通じて、各種ボランティア活動や地域環境保護活動などに取り組んでおります。

◎JAバンクえひめ「ピンクリボン運動」の実施

当会および県内JAでは、乳がんへの正しい知識の普及・早期発見／早期治療の大切さを伝える活動を行っているピンクリボンえひめ協議会に賛同し、「ピンクリボン運動」を実施しております。

集められた募金は、ピンクリボンえひめ協議会へ寄付のうえ、各種活動に役立てられております。



当会の組織

■会員数

令和5年9月30日現在

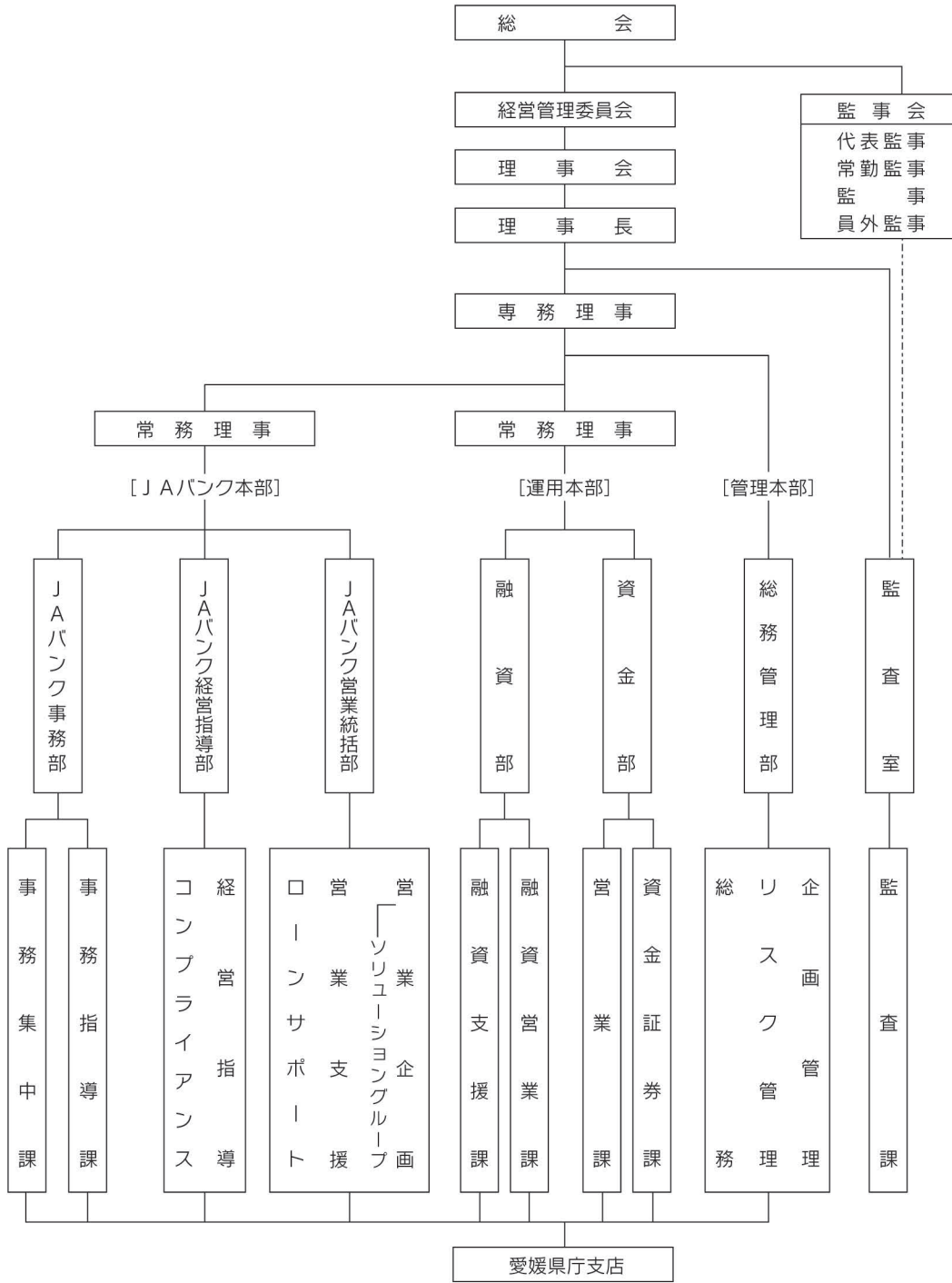
資格別	令和5年9月末	令和5年3月末	令和4年9月末
正会員	20	20	20
准会員	13	13	13
合計	33	33	33

■店舗一覧

令和5年9月30日現在

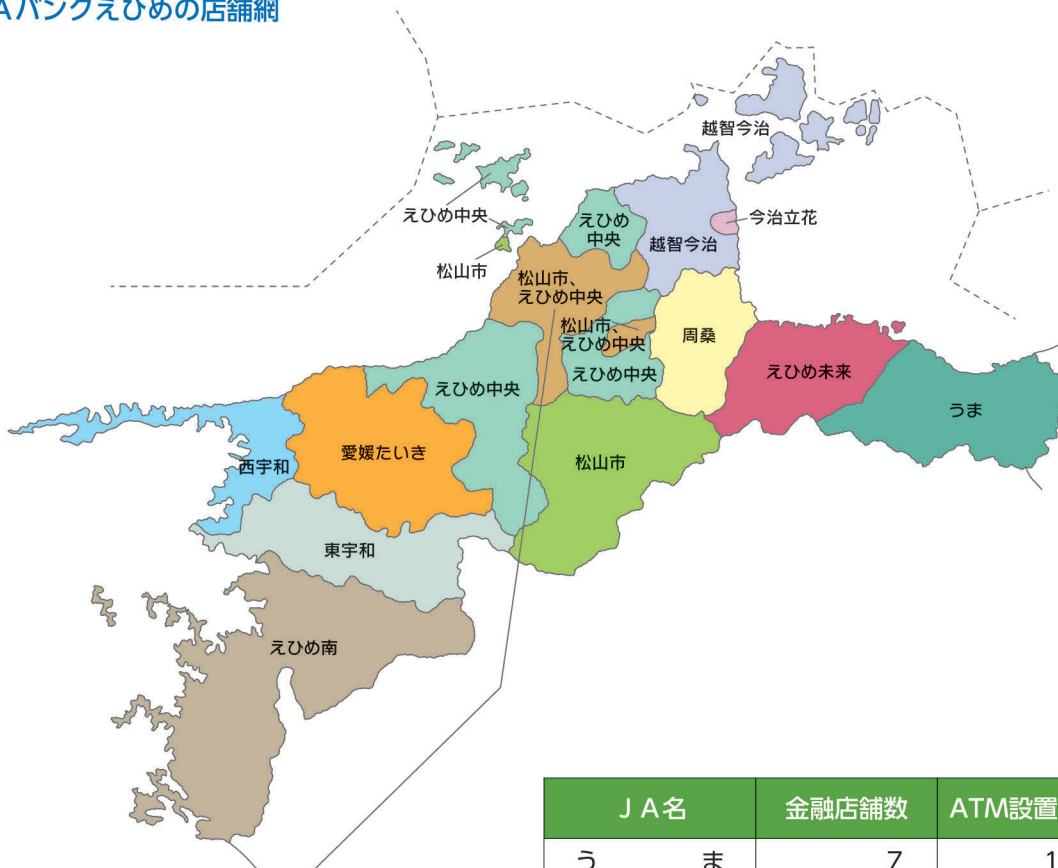
店舗名	所在地	代表電話番号
本所	松山市南堀端町2番地3	(089) 948-5211
愛媛県庁支店	松山市一番町4丁目4番地2	(089) 921-8068

機 構 図



(3本部、1室、6部、7課、1支店)

■ J Aバンクえひめの店舗網



J A 愛媛県信連本所

〒790-8555
 愛媛県松山市南堀端町2番地3
 TEL 089 (948) 5211 (代表)
 FAX 089 (943) 5807

J A 名	金融店舗数	ATM設置台数
う ま	7	15
えひめ未来	12	22
周 桑	16	13
越智今治	21	25
今治立花	2	4
松 山 市	38	41
えひめ中央	25	47
愛媛たいき	12	13
西 宇 和	10	20
東 宇 和	5	14
え ひ め 南	8	45
愛媛県信連	2	8
計	158	267

(注) 1. 令和5年9月30日現在
 2. ATM設置台数は、他行などとの共同設置分を含みます。

最寄の店舗情報は、J Aバンクえひめホームページ
 「店舗・ATM」から検索できます。

(J Aバンクえひめホームページ) <https://www.jabank-ehime.or.jp>

当会の財務概況 (令和5年9月30日現在)

◆貸借対照表

(単位：百万円)

科 目 (資産の部)	令和5年9月末	科 目 (負債の部)	令和5年9月末
現金	1,474	貯金	1,572,982
預け金	923,943	譲渡性貯金	24,422
金銭の信託	38,559	借入金	5,000
有価証券	585,690	代理業務勘定	1
貸出金	91,552	その他負債	7,923
その他資産	4,466	諸引当金	3,340
有形固定資産	1,476	繰延税金負債	647
無形固定資産	50	債務保証	361
外部出資	76,114	負債の部 合計	1,614,679
債務保証見返	361	(純資産の部)	
貸倒引当金	△ 58	出資金	43,010
		再評価積立金	3
		利益剰余金	63,715
		会員資本 合計	106,729
		その他有価証券評価差額金	3,903
		繰延ヘッジ損益	△ 1,679
		評価・換算差額等 合計	2,223
資産の部 合計	1,723,632	純資産の部 合計	108,953
		負債及び純資産の部 合計	1,723,632

◆損益計算書

(単位：百万円)

科 目	令和5年4月1日～令和5年9月30日	
経常収益		11,534
資金運用収益	5,801	
(うち貸出金利息)	(463)	
(うち預け金利息)	(2,240)	
(うち有価証券利息配当金)	(3,018)	
役務取引等収益	522	
その他事業収益	4,633	
その他経常収益	577	
経常費用		8,543
資金調達費用	4,050	
(うち貯金利息)	(4,050)	
役務取引等費用	512	
その他事業費用	2,918	
経費	1,020	
その他経常費用	41	
経常利益		2,990
特別利益		0
特別損失		0
税引前当期利益		2,990
法人税、住民税及び事業税		256
法人税等調整額		196
法人税等合計		452
当期剰余金		2,537

- (注) 1. 「うち預け金利息」には、受取奨励金が含まれております。
 2. 「うち貯金利息」には、譲渡性貯金利息および支払奨励金が含まれております。

◆主要勘定の状況

(単位：百万円)

項 目	令和5年9月末	令和5年3月末	令和4年9月末
貯 金	1,597,404	1,629,348	1,632,315
貸 出 金	91,552	96,785	93,370
預 け 金	923,943	923,096	925,353
有 価 証 券	585,690	608,615	615,713

(注) 貯金には譲渡性貯金を含んでおります。

◆損益の状況

(単位：百万円)

項 目	令和5年9月末	令和5年3月末	令和4年9月末
経 常 収 益	11,534	18,150	9,273
経 常 費 用	8,543	13,883	6,122
経 常 利 益	2,990	4,266	3,151
当 期 剰 余 金	2,537	3,737	2,657

◆単体自己資本比率

(単位：百万円)

項 目	令和5年9月末	令和5年3月末	令和4年9月末
自 己 資 本	109,347	106,782	108,375
リスク・アセット等	612,093	622,559	634,015
自 己 資 本 比 率	17.86%	17.15%	17.09%

(注) 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しております。なお、当会
は国内基準を採用しております。

◆農協法及び金融再生法に基づく開示債権

(単位：百万円)

区 分	令和5年9月末	令和5年3月末	令和4年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0	0	0
危 険 債 権	61	62	47
要 管 理 債 権	630	—	—
3月以上延滞債権	—	—	—
貸出条件緩和債権	630	—	—
小 計	692	62	47
正 常 債 権	91,258	97,116	93,712
合 計	91,951	97,178	93,759

(注) 令和5年9月末の計数は、次の方法により算出しております。

- 各債権区分額は、令和5年3月末時点の債権額を基準として、令和5年9月末時点の残高に修正しております。
- 令和5年3月末から令和5年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しております。

◆有価証券の時価状況

【有価証券】

(単位：百万円)

保有区分	令和5年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	582,012	585,690	3,677
合 計	582,012	585,690	3,677
保有区分	令和5年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	608,109	608,615	506
合 計	608,109	608,615	506
保有区分	令和4年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	616,281	615,713	△ 568
合 計	616,281	615,713	△ 568

(注) 1. 有価証券の時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しております。

2. 取得価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

【金銭の信託】

(単位：百万円)

保有区分	令和5年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
運 用 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	36,428	38,559	2,130
合 計	36,428	38,559	2,130
保有区分	令和5年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
運 用 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	33,857	34,711	853
合 計	33,857	34,711	853
保有区分	令和4年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
運 用 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	30,772	31,772	999
合 計	30,772	31,772	999

(注) 1. 金銭の信託の時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しております。

2. 取得価額は、運用目的金銭の信託については取得価額を、満期保有目的金銭の信託またはその他目的金銭の信託については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）

当会では、お客さまにより一層ご満足いただけるサービスを提供できるよう、当会業務に関するご相談および苦情等を受け付けております。

1. ご相談・苦情等の申し出があった場合、これを誠実に受け付け、迅速かつ適切に対応するとともに、その対応について、必要に応じて会内で協議し、ご相談・苦情等の迅速な解決に努めます。
2. ご相談・苦情等への対応にあたっては、お客さまのお気持ちへの配慮を忘れずに、できるだけお客さまにご理解・ご納得いただけるよう努めます。
3. 受け付けたご相談・苦情等については、定期的に当会経営陣に報告するとともに、会内において情報共有化を推進し、苦情処理の態勢の改善や苦情等の再発防止策・未然防止策に活用します。

【当会の相談・苦情受付窓口】

当会の窓口または以下の部署へお申し出ください。

担当部署：総務管理部（リスク管理）

電話番号：089-948-5273 FAX：089-943-5807

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

受付媒体：電話、FAX、手紙、面談

4. 当会の他に J Aバンク相談所でも、J Aバンクに関するご相談・苦情をお電話にてお受けしております。

【J Aバンク相談所】

[一般社団法人 J Aバンク・J F マリンバンク相談所内]

電話番号：03-6837-1359

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

5. 以下の弁護士会が設置・運営する紛争解決センターで紛争の解決を図ることも可能ですので、当会「総務管理部(リスク管理)」または上記 J Aバンク相談所へお申し出ください。なお、愛媛弁護士会へ直接申し立ていただくことも可能です。

【愛媛弁護士会紛争解決センター】

電話番号：089-941-6279

受付時間：毎週月曜日～金曜日（祝日を除く）

午前10時～12時

午後1時～4時

(注)「金融ADR制度」とは、金融商品やサービスに関するお客さまの苦情やお客さまとの紛争について、訴訟によらず、迅速・公平・適切に解決を目指すものであります。

ホームページなどのご案内

J Aバンクえひめからのお知らせや各種キャンペーン情報などはパソコンおよびスマートフォンでご覧いただくことができます。皆さまのアクセスをお待ちしております。

J Aバンクえひめホームページ

各種キャンペーン情報はもちろん、ローン商品・農業資金についても掲載しております。

定期的に更新し、常にお客さま目線に立ったホームページづくりを心掛けております。

<https://www.jabank-ehime.or.jp>

スマートフォンは
こちらのQRコードからも
ご覧になれます。



J A愛媛県信連ホームページ

当会の概要、経営・財務の情報をご覧いただくことができます。

<https://www.jabank-ehime.or.jp/kenshinren/>

スマートフォンは
こちらのQRコードからも
ご覧になれます。



J Aバンクえひめ

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| J Aうま | J Aえひめ未来 | J A周桑 |
| J Aおちいまばり | J A今治立花 | J A松山市 |
| J Aえひめ中央 | J A愛媛たいき | J Aにしうわ |
| J Aひがしうわ | J Aえひめ南 | J A愛媛県信連 |

「J Aバンクえひめ」は愛媛県内11 J Aと愛媛県信連の総称です。





プロフィール

(令和5年9月30日現在)

名称／愛媛県信用農業協同組合連合会

所在地／愛媛県松山市南堀端町2番地3

設立／昭和23年8月12日

出資金／430億円

貯金／1兆5,974億円（譲渡性貯金含む）

貸出金／915億円

職員数／140名

会員数／33会員

発行 令和5年12月

編集 愛媛県信用農業協同組合連合会 総務管理部
〒790-8555 愛媛県松山市南堀端町2番地3
TEL (089)948-5208 FAX (089)943-5807



JA 愛媛県信連